

高強度保水性緑化ブロック

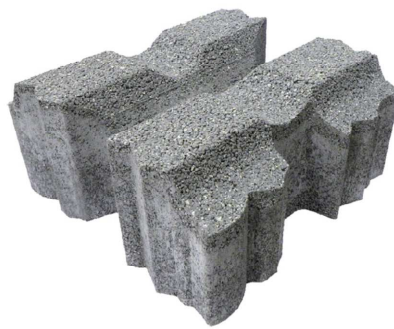
ターフメイク

緑化率 65%

打ち直し仕上げ

非透水製品

保水製品



- 大型車の走行に耐え、保水性機能を有す2タイプの緑化ブロックを開発。
- 植生土壌に竹炭を配合することで、水やりが軽減され芝の生長と耐久性に優れます。



● マットタイプ

■ サンヨー宇部萩田布施工場（山口県田布施町）



● ILRブロックタイプ

■ コインパーキング（広島市）



● ILRブロックタイプ

■ 民間工場大型車駐車場（周南市）

ターフメイクの特長

大型車が走行可能

大型車の荷重に耐える高強度保水性ブロックを開発。
大型車走行試験で耐久性を実証。

緑化率 65%

緑化ブロックでトップクラスとなる、65%の高い緑化率を実現。
独自の突起形状で芝の連続繁茂と保護に優れます。

ヒートアイランド抑止とCO₂削減効果

竹炭と組み合わせて芝を植生させることで水やりが軽減され、
ヒートアイランド抑止とCO₂削減効果が期待できます。

工期短縮（マットタイプ）

工場でユニット化されたマットをシート単位に敷設する効率施工で
工期短縮が図れます。

バリエーション

● I L Rブロックタイプ

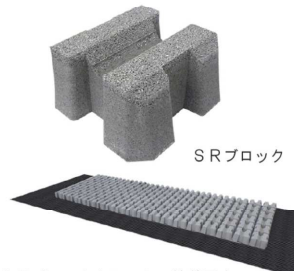
従来のインターロッキングブロックと同様の対応製品



人力で敷設

● マットタイプ

施工性に優れた大規模整備向け製品
幅 1.2m(標準)、長さは 2.0m~7.0mの間で設定可能



S Rブロックをシートに接着固定



クレーン車でシート単位に敷設

※マットタイプは中国地区限定製品です。

大型車走行に耐える強度

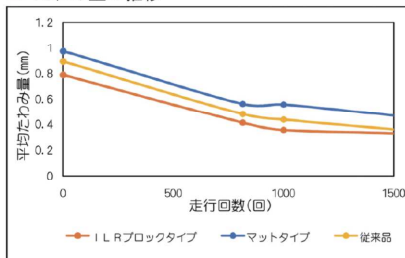
大型ダンプ車（総重量約22ト）にて1,500回以上の走行試験を実施。
路面性状と舗装支持力を測定し、大型車走行に対する耐久性を実証。

緊急時に消防車などの大型車の乗り入れが可能



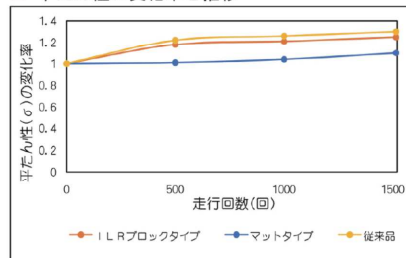
走行試験状況

■ たわみ量の推移



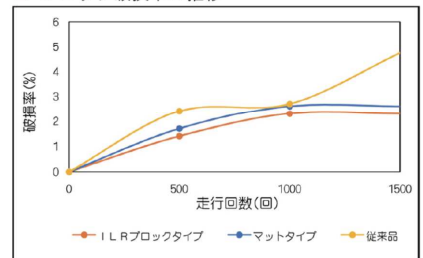
I L Rブロックタイプは、たわみ量が小さく舗装支持力が高い。

■ 平坦性の変化率と推移



マットタイプは、平坦性が良好。

■ ブロック破損率の推移



ターフメイクは走行回数の増加に対し、破損の発生が収束する傾向を示す。(破損は軽微な角欠けのみ)

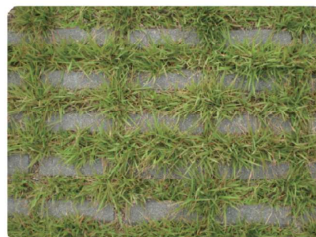
緑化率 65%

表面の突起部周辺に芝が連続繁茂することで緑化率65%をカバー。

I L Rブロックタイプ



マットタイプ



芝植え作業



一定幅にカットした芝の連続敷設で、芝植えの作業効率を改善

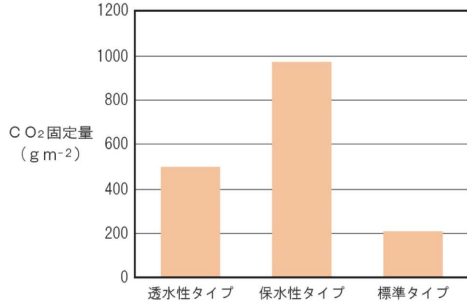
テクニカルデータ

● 保水性ブロックの効果

● CO₂ 固定と温度上昇抑制効果

広島大学・榊西条庭園・サンヨー宇部㈱の共同研究で、保水性ブロックは透水性・標準タイプに比べて芝の生長が良好で、CO₂の固定量が1.7～4.9倍高く、駐車場の温度上昇抑制効果が大きいことを実証。

■ 8月17日から9月26日の1ヶ月間で各ブロック工区の芝生が吸収したCO₂の固定量



駐車場 100 m² (8 台分) の芝緑化により、5.5 か月間で約 0.55 t の CO₂ 固定が可能 (理論値)

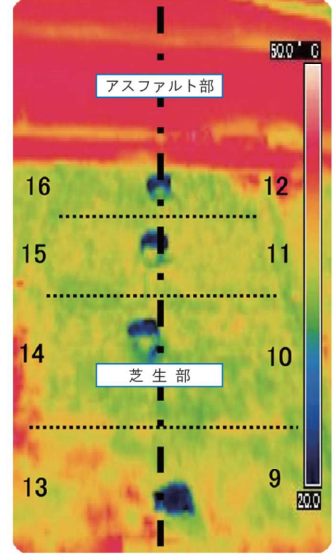


アスファルト表面温度 56.7 °C
9月10日測定



芝生表面温度 37.1 °C
9月10日測定

温度差 19.6 °C



赤外線サーモグラフィ カメラ映像
9月10日撮影

● 優れた保水機能

1 m² 当たり I L R ブロックタイプで 12 l 以上、マットタイプで 9 l 以上の水を吸収保持します。竹炭との相乗効果で水やりが軽減され、芝の生長と耐久性に優れます。

■ 保水性ブロックの吸い上げテスト



浸漬前



浸漬 15 秒後



浸漬 2 分後
基層部 (保水部) 全体に吸水

◆ ブロックの品質規格

試験項目	測定値		規格値
	I L R ブロック	S R ブロック	
圧縮強度 (N/mm ²)	42.2	40.6	32.0 以上
保水量 (g/cm ³)	0.18	0.17	0.15 以上
吸い上げ率 (%)	92.2	97.7	70.0 以上



● I L R ブロックタイプ

■ 民間工場大型駐車場 (周南市)

テクニカルデータ

● 竹炭の効果

竹炭は微細多孔質構造で保水力が高く、アルカリ性で**抗菌**と**酸性雨を中和**する効果があります。
 植生土壤に添加することで芝生の生育が促進され**CO₂固定能力が1.2～2.3倍向上**することを実証しております。

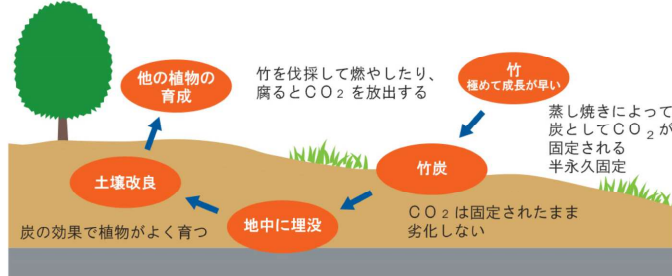
竹炭配合専用培養土使用



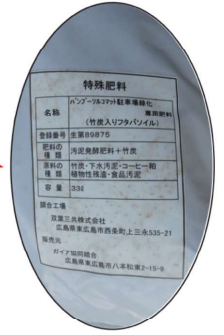
産学官連携事業
 ガイア協同組合

● 竹炭配合専用培養土

竹炭と肥料を混合した**専用培養土**を植生土壤に配合することで芝生の生育が向上し夏季の乾燥に耐えます。
 専用培養土を植生土壤（山砂等）に15%配合します。



33ℓ袋入り（重量20kg）



● 舗装面への直置き施工



マットタイプはアスファルト舗装面への直置き施工が可能

● 工場立地での特定工場の緑地義務

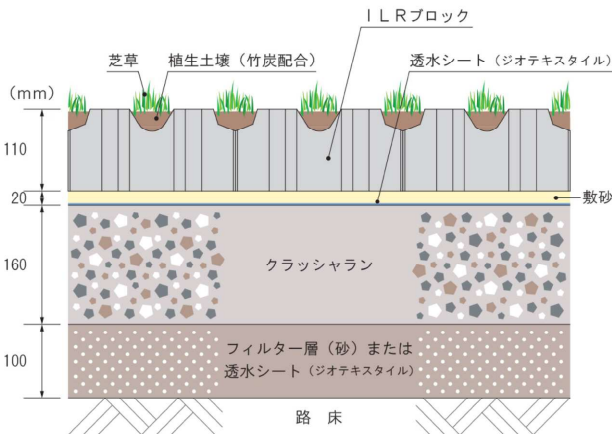
工場立地法では一定規模以上の特定工場は敷地面積に「緑地」を設けることが義務付けられています。

- 工場立地法では駐車場緑化も緑地と見なされます。
- 既存の駐車場を緑化することで、敷地を拡張することなく、建物施設の増設が可能となります。
- 製造業、電気ガス、熱供給業で敷地面積9,000㎡以上または建築面積3,000㎡以上の特定工場が対象となります。

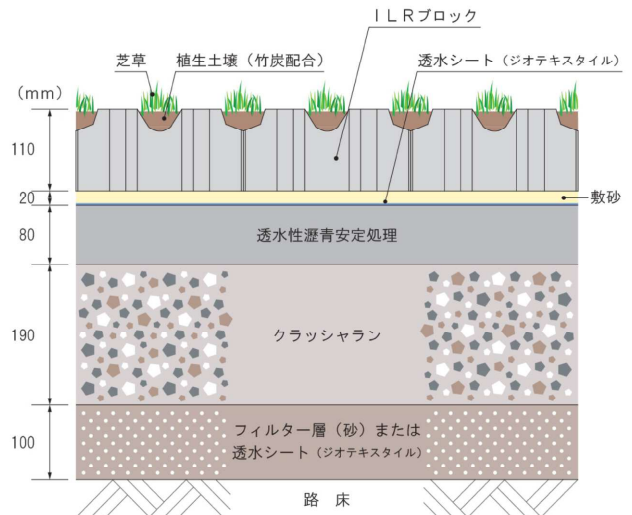
舗装構造例

※ I L Rブロックタイプの構造例です。マットタイプは製品厚が100mmとなります。

◆ 乗用車主体の駐車場の場合

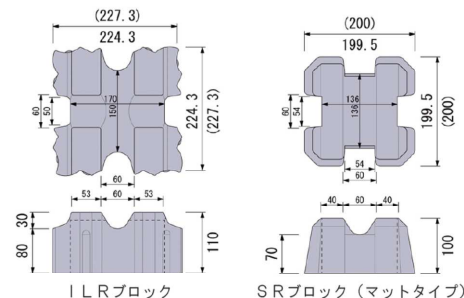


◆ 大型車主体の駐車場の場合



ブロック形状・寸法

※（ ）内は、目地込み標準割付寸法です。



★ 標準色はグレーです。

形状	規格寸法 (mm)	厚さ (mm)	使用量 (個/m ²)	容土量 (m ³ /m ²)
I L Rブロック	224.3 × 224.3	110	19.4	0.028
SRブロック	199.5 × 199.5	100	25.0	0.036